

JavaScript という言語

Javascript と Java は違う言語

Java 言語はプログラム言語、JavaScript はスクリプト言語です。
(Java はコンパイルが必要ですが、Javascript は必要ありません。)

「静的」と「動的」について

「HTML は静的、JavaScript や php は動的」といった解説を書籍上で見ることがあります。
「静的」「動的」とはどういった意味でしょうか？
例えば HTML で「<P>今日は 7 月 7 日です。</p>」と記述した場合、その Web ページはいつ見ても「今日は 7 月 7 日です。」と表示されます。即ち「静的」とは、**固定の値である**ということです。
それに対して JavaScript では「今日は[month 月 date 日]です。」という表示の指定した場合、Web ページを参照した時の日時を [month 月 date 日]の箇所に当てはめて表示できます。
さらに、特別な日であれば「今日は七夕です。」と追加表示することも可能です。すなわち「動的」とは、**(状況に応じて) 値が変化する**という意味になります。
JavaScript は主に HTML の値が変わる箇所を制御する目的で用いられます。

クライアントサイドスクリプト

Javascript は基本的に Web ブラウザー上で動作するため、クライアントサイドスクリプトと呼ばれます。
Web サーバー上で動作し、処理結果のみをクライアント側に送る形式のプログラムはサーバーサイドプログラムと呼ばれ、PHP や Java(JSP, サーブレット)などがあります。